



学部横断型教育とその入試、 およびアドミッションセンターの役割 ～九州大学を例に～

林 篤裕

(九州大学 基幹教育院
& アドミッションセンター)

(21世紀プログラム主導教員)

e-mail: hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp



歴史

学部を中心に



- 1867 黒田藩医学校 養生館
- 1877 福岡病院
- 1879 福岡県立 福岡医学校附属病院
- 1888 福岡県立 福岡病院
- 1903 京都帝国大学 福岡医科大学
- 1911 九州帝国大学 医科大学、工科大学
- 1919 医学部、工学部、農学部
- 1924 法文学部
- 1939 理学部
- 1947 (旧制) 九州大学
- 1949 (新制) 九州大学 文学部、教育学部、法学部、経済学部
- 1964 薬学部
- 1967 歯学部
- 2003 芸術工学部 (九州芸術工科大学と統合)
- 2004 国立大学法人 九州大学

東京、京都、東北
に続く4番目の
帝国大学として



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011
知の新世紀を拓く



九州大学 概要

総長1・理事8・監事2 計11名

学部 11 (+1)
大学院学府 18

附置研究所等 4
附属図書館 1 (分館6)
(蔵書約400万冊)
病院 1 (約1,200床)
全国共同利用施設 1
学内共同教育研究施設 37
機構 4

2013年5月1日現在

学部学生 11,791名
(女子 3,316名)
大学院生 7,008名
(女子 1,948名)

外国人留学生
1,969名 (83ヶ国・地域)
学生の海外留学 2012年度
412名 (23ヶ国・地域)

教員 2,068名
教授 660名
准教授・講師 721名
助教他 687名
事務・技術職員
2,010名

学部卒業
約13.8万人
修士修了
約4.8万人
博士学位
約2.7万人

土地 約76km²
福岡、長崎、熊本、
大分、宮崎、鹿児島、
北海道



2015年度(平成27年度) 入学者選抜

一般入試
センター試験+個別学力検査

前期日程
全11学部 2,042人

79.9%

後期日程

教育、医、芸工を除く
8学部 318人

12.5%

入学定員
2,555人
=====
11学部
+
21世紀
プログラム

AO入試

AO入試 I
[センター試験を課さない]
教育、
21世紀プログラム
36人

7.6%

AO入試 II
[センター試験を課す]
法、理(全学科)、医・保健、
歯、芸工(全学科)、農
159人

帰国子女
私費外国人留学生

九州大学AO入試 2015年度AO入試

文学部	
教育学部	★ 10
法学部	15年に再登場 10
経済学部	
理学部	物理 10
	化学 15
	地球惑星 8
	数学 8
	生物 5
医学部	
	医学
	生命科学
	看護 9
	保健放射線 6
	検査 6

21世紀プログラム ★ 26

歯学部	8
薬学部	創薬科学
	臨床薬学
工学部	
	環境設計 8
	工業設計 15
芸術工学部	画像設計 18
	音響設計 5
	芸術情報設計 8
農学部	20

定員の 7.6%

7+1学部 18募集区分
総募集人員 195名

★:センター試験を課さない

5

21世紀プログラム:教育の枠組み

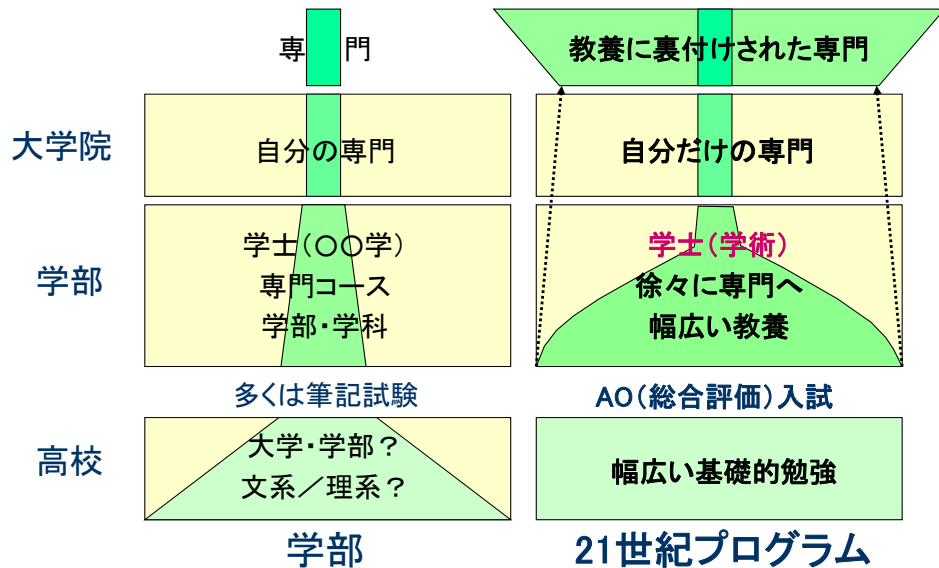
2003年度 文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」に採択



幅広い教養、表現力、国際性を身につけ、チューターの指導を受けつつ、
いろいろな学部の専門を組み合わせる「自分だけの専門」を創る。

6

21世紀プログラム 専門を決める



7

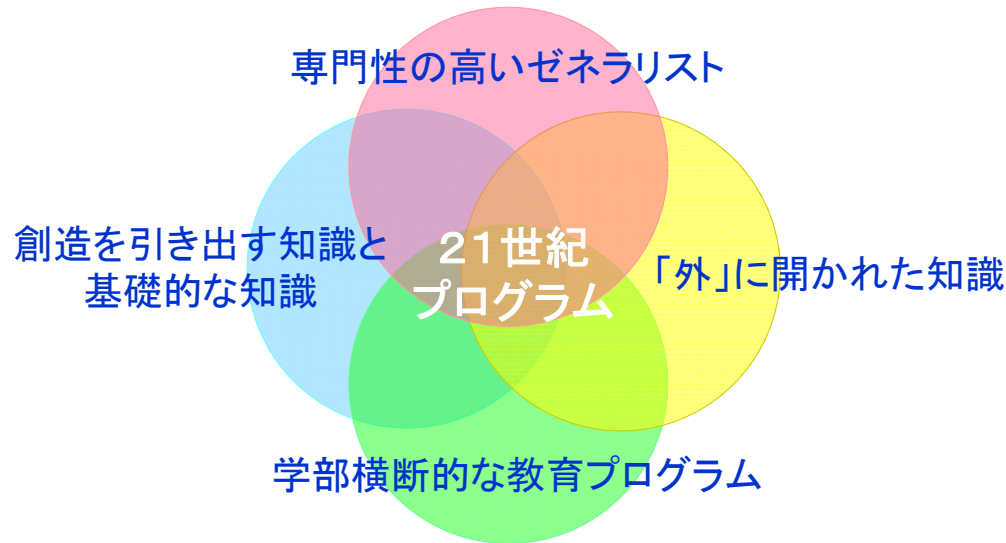
The 21st Century Program 課程現況

入学期	募集	合格	年度	入学者	転課程学部	卒業者	交換留学	語学研修等	
卒業	1期	20 (5)	2001	20 (5)	1 (0)				
	2期	18	22 (6)	2002	22 (6)	2 (1)			
	3期	21	19 (5)	2003	19 (5)	0 (0)	7	20	
	4期	26	25 (5)	2004	25 (5)	1 (1)	16	8	8
	5期		30 (12)	2005	30 (12)	1 (0)	25	5	5
	6期		27 (7)	2006	26 (7)	2 (1)	15	2	4
	7期		27 (9)	2007	26 (8)	2 (1)	20	10	2
	8期		27 (10)	2008	27 (10)	2 (1)	33	10	4
	在学	9期	28 (7)	2009	27 (7)	1 (0)	28	5	4
10期		27 (6)	2010	27 (6)	1 (0)	19	11	6	
11期		25 (8)	2011	25 (8)	0 (0)	27	7	8	
12期		28 (10)	2012	28 (10)	1 (1)	30	6	17	
13期		25 (9)	2013	25 (9)	0 (0)	24	13	11	
14期		25 (5)	2014	25 (5)			8		
総計		355 (104)		352 (103)	14 (6)	237	92	88	
在学生数	119 (37)	()は男子で内数							

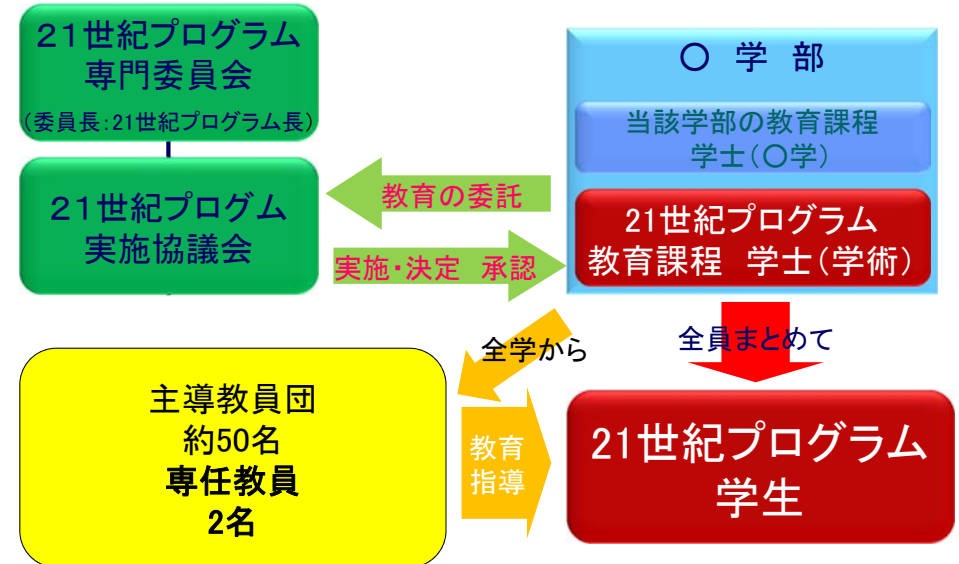
2014/4/1現在

8

The 21st Century Program **理 念**



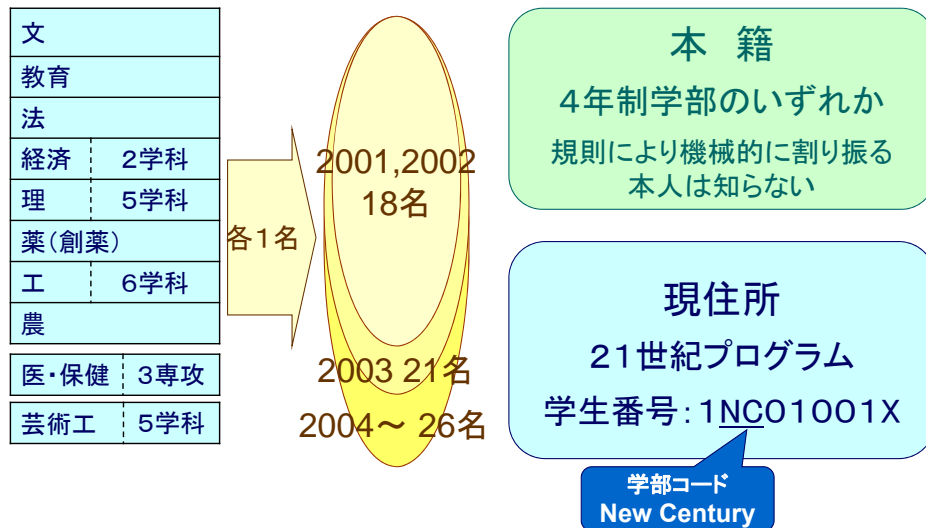
The 21st Century Program **実施の枠組み**



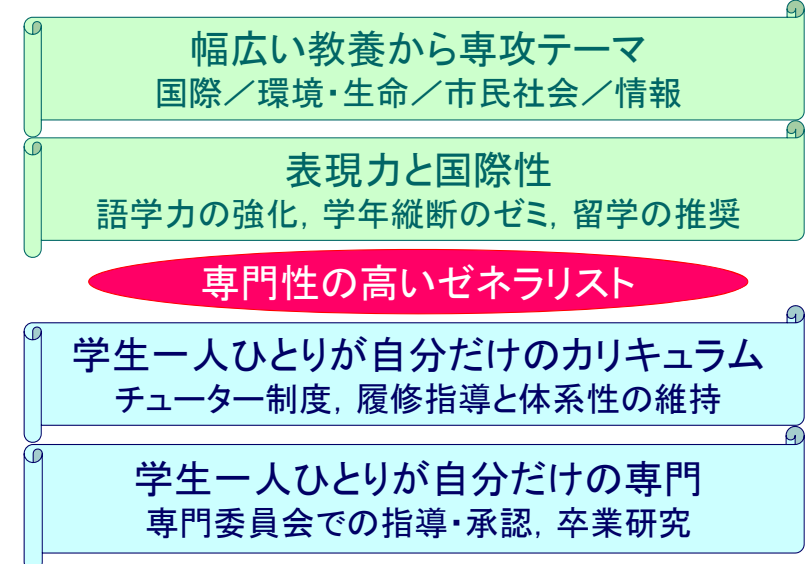
九州大学学部通則第16条:各学部(医学部医学科、歯学部及び薬学部臨床薬学科を除く。)に、学部横断型の教育を行うための教育課程として、九州大学21世紀プログラムを置く。

The 21st Century Program **定員(募集人員)と学籍**

4年制学部の募集区分の前期日程から各1名



The 21st Century Program **教育の柱**



基幹教育科目	単位	年次
基幹教育セミナー	1	1
課題協学科目	5	1
言語文化基礎科目	12	1-2
ディシプリン科目	16	1
健康スポーツ科目	1	1
総合科目他	4	1
高年次基幹教育科目	2	2-4
その他	7	2-3
計	48	

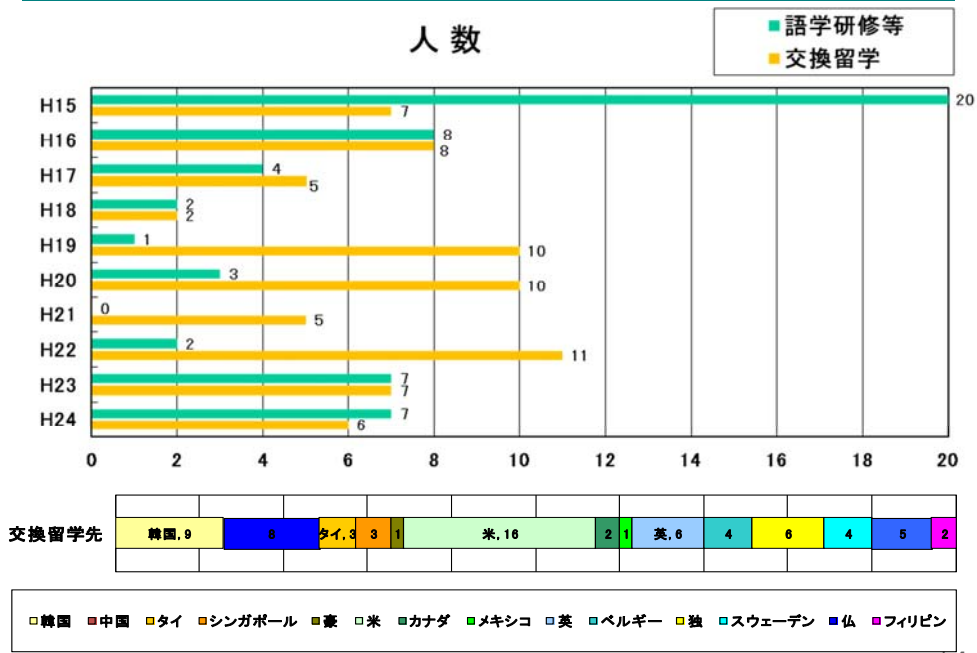
専攻教育科目	単位	年次
チュートリアル	8	1-4
プログラム・ゼミ	16	1-4
21世紀プログラム英語	3	2
課題提示科目	8	1-2
課題研究	1	2
専攻テーマに関わる科目	36	2-4
卒業研究	4	4
計	76	

合計 124

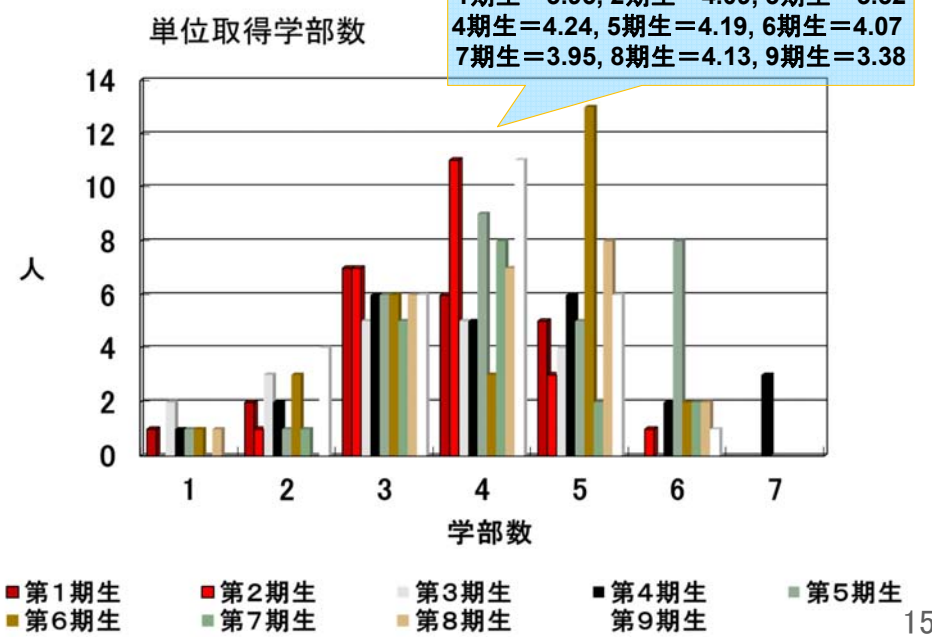
特別科目A・B
社会連携科目A・B

基幹教育科目と
全学の専攻教育科目から

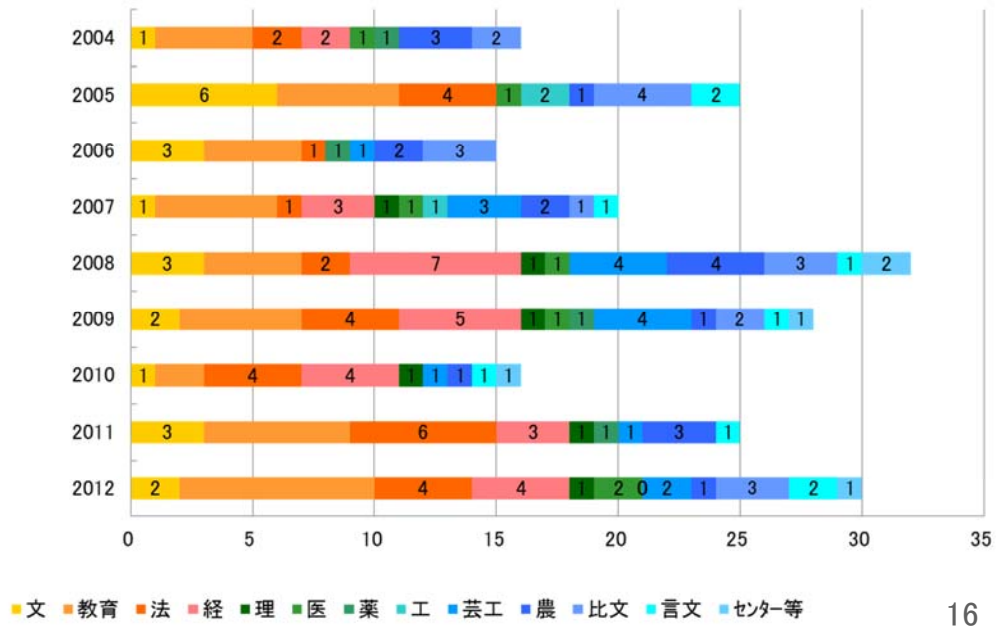
人数



1期生=3.95, 2期生=4.09, 3期生=3.32
4期生=4.24, 5期生=4.19, 6期生=4.07
7期生=3.95, 8期生=4.13, 9期生=3.38

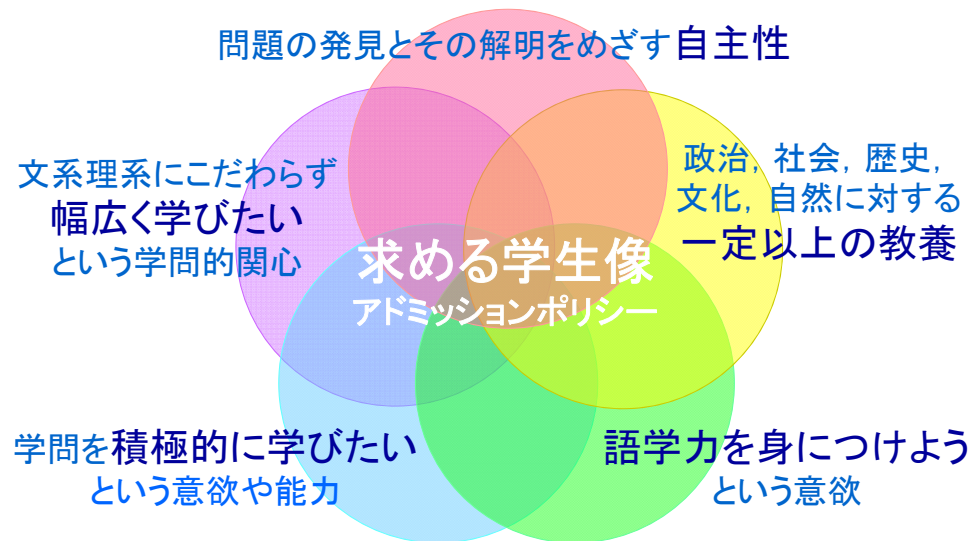
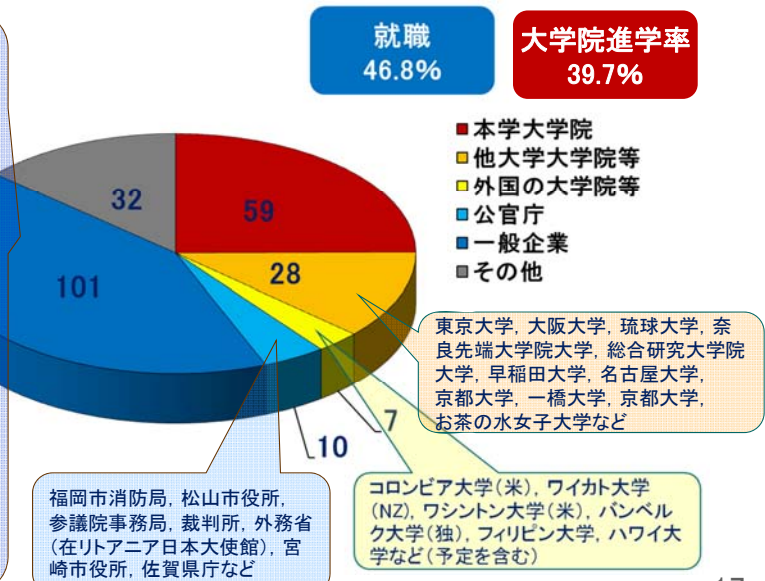


2004年度～2012年度卒業生



卒業した第1期生～第10期生(237名)

トヨタ、ベネッセ、三菱商事、丸紅、NHK、長崎放送、NTT西日本、住友信託銀行、みずほインベスターズ証券、JIMOS、南山堂、カプコン、トニーキッチン&リビング、九州経済調査協会、インターネットビジネスジャパン、サンマリノ、税理事務所(株)、FBS福岡放送、かんぽ生命、ニチレイフーズ、シンプレクス・テクノロジー、三菱重工業、竹中工務店、アクティブハカタ(所属タレント)、日本たばこ産業、福岡銀行、旭硝子、新日本製、東京海上日動火災保険、住友商事、東洋化成株式会社など



願書受付	9月下旬	9/22(月)～26(金)
	調査書, 志望理由書, 活動歴報告書	
第1次選抜	10月中旬 書類審査	10/17(金) 1次合格発表
第2次選抜	11月上旬	
第1日目	講義・レポート (3テーマ)	11/1(土)
第2日目	グループ討論, 小論文, 個人面接	11/2(日)
合格発表	11月下旬	11/25(火) 2次合格発表

選抜の過程が入学後の修学の過程

(日程はH27年度のもの) 19

第1次選抜

- ◆ 出願時提出資料
 - ◆ 志望理由書(2面)
 - 志望する理由、自己の適性や抱負
 - ◆ 調査書等(内申書)
 - ◆ 活動歴報告書(2面): 中学からの活動を記載可
 - 各種活動、表彰、資格等
- ◆ 書類審査
 - ◆ 「AP」や「求める学生像」との合致度合を評価
 - 理念の理解度等
 - ◆ 試験場施設の関係から3倍程度に絞る (H27年度の例では73名。2.8倍)

第2次選抜



第1日目(土曜日)

9:30-11:30 講義1・レポート1 (120分)

12:30-14:30 講義2・レポート2 (120分)

15:00-17:00 講義3・レポート3 (120分)

軸が違う3テーマ
講義:約50分
レポート:約70分

講義や資料に
英語を含むことがある

第2日目(日曜日)

論題は当日朝に提示(“予習”を避けるため)

9:00-11:30 グループ討論 (150分)

3つの講義から2つを選んで討論

12:30-17:00 小論文 (270分)、個人面接

15分/人

3つの講義のいずれかに関連するテーマを設定して作成

随時別室で休憩可

年度	題目		
H23 (2011)	1 日本における死因究明制度	直近5年分。 全15年分は 最終ページ。	
	2 おとぎ話とジェンダー		
	3 学ぶことと働くこと		
H24 (2012)	1 放射線と健康の科学		☞ 楽しく受験することができてよかった
	2 歴史 学問と教科の間		☞ いろんな方がいてとても楽しかった
	3 民主主義の根底にあるもの		☞ 心底惚れ込みました。絶対に来たい
H25 (2013)	1 「邪馬台国」と考古学 - 通説と考古学		☞ 大学の講義を聴いただけでも、受けた甲斐があった...
	2 独裁体制はいかに維持されるのか		
	3 The Wonder of Water (水の不思議)		
H26 (2014)	1 心は物質に還元できるか?		☞ 何の話があるのか興味津々だった
	2 世界のイノベーション構造の変化 - 「リバースイノベーション」、イノベーションの		☞ 受験と感じないほど明るい雰囲気
	3 生物の自己複製 - DNA複製からiPS細胞の作成まで -		☞ 初めて会った人とも気軽に話
H27 (2015)	1 身の回りの確率論 - 確率を使って -		
	2 里地・里山の保全と農山村の持続性 ~人口減少社会と集中豪雨災害~		
	3 古語は辺境に残る? - 言語史研究の方法 -		

回覧：講義資料、論題



The 21st Century Program 評価体制

1次	書類審査	2次	講義1	講義2	講義3		
委員	●●●●●	A委員	●●●●●	●●●●●	●●●●●	他に監督等 5~10名	
志望理由書	全志願者 (99名)	レポート	●:主担当				
調査書等		小論文	全受験生(73名) 選択した受験生				
活動歴報告書		2次	あ	い	う	え	お
		B委員	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
		討論	●:文系、●:理系、●:カウンセラー / 3名中1名女性				
		面接	1グループ受験生14~15名				

(人数はH27年度のもの)

◆ 評価は、A~Dの4段階評価
(活動歴報告書は3段階評価)

第2次選抜 グループ分け(討論、面接)

第1次成績

あ	い	う	え	お
1 → 2	3	4	5	↓
10	9	8	7 ← 6	↓
↓	11 → 12	13	14	15
20	19	18	17 ← 16	↓
↓	21 → 22	23	24	25
30 ← 29	28	27	26	↓

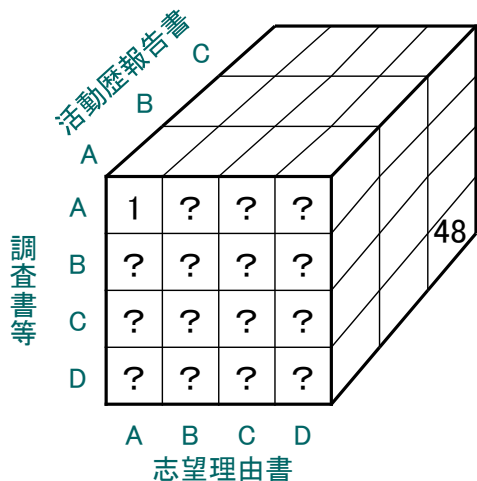
- ◆ 第1次成績を均等化
右表をベースにし、さらに
- ◆ 男女比が均等
- ◆ 現浪比が均等
- ◆ 地域性が均等
- ◆ 同一高校別グループ
になるように組換え

多次元マトリックス方式

例: 第1次選抜の順位付け(3次元)

1次: 書類審査
4名の委員が各々に
全受験生を評価

- ①志望理由書
 - ②調査書等
 - ③活動歴報告書
- を3次元で評価



25

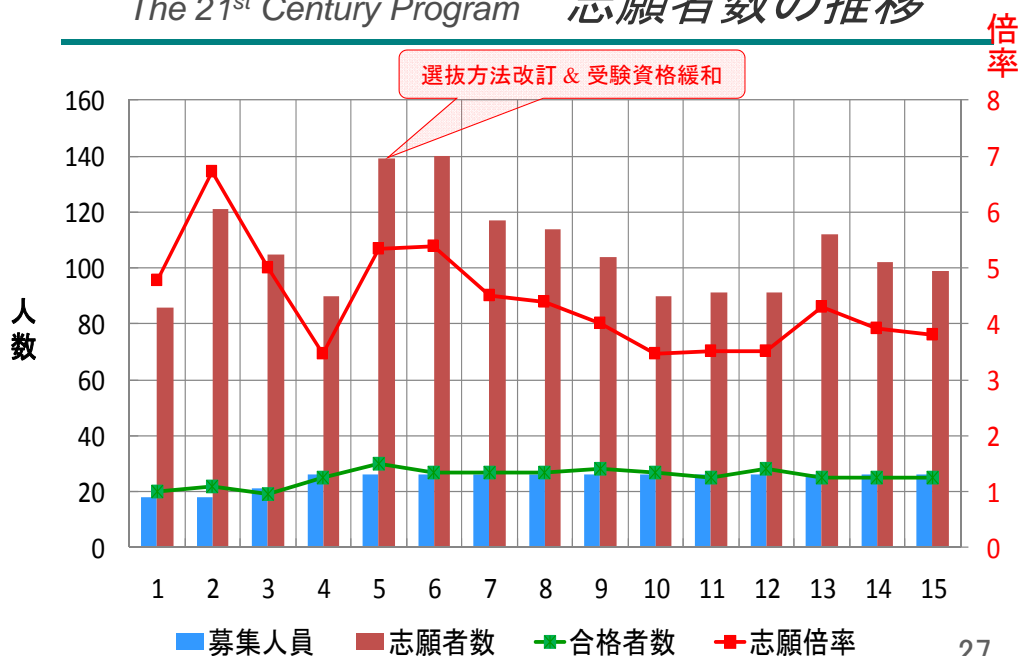
評価方法

- ◆ 評価: A~D (活動歴報告書はA~C)
- ◆ 評価順位: 1位~48位: 直方体のセル
- ◆ 評価(順位)点: 1位~受験者数
 - ◆ 同一順位¹の人数を考慮した順位
- ◆ 合計評価点: 評価者ごとの順位の総和
 - ◆ 値が小さい方が高順位
- ◆ 査定
 - ◆ 選抜に関係した35名程度で行う
 - ◆ 討論・面接時の対応、レポート・小論文の評価
 - ◆ D評価を付けた理由について
 - ◆

26

The 21st Century Program 志願者数の推移

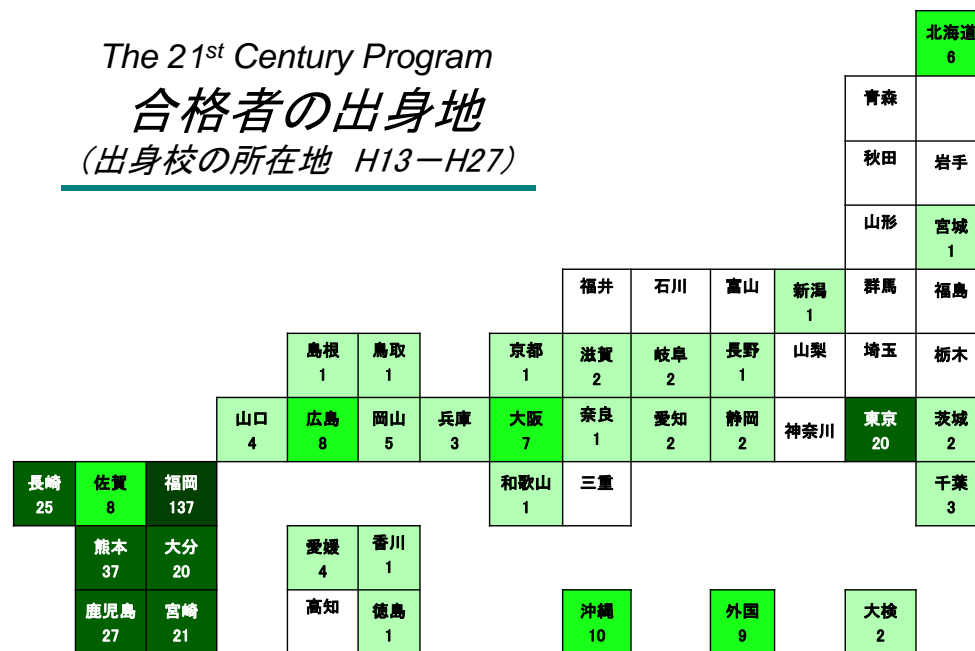
選抜方法改訂 & 受験資格緩和



27

The 21st Century Program 合格者の出身地

(出身校の所在地 H13-H27)



28

日本におけるAO入試の導入

AO = Admissions Office

アメリカの大学で入試業務を担当する組織

詳細な書類審査と時間をかけた丁寧な面接等を組み合わせることによって、受験生の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に判定する方法（文部科学省）

1990	慶應大学湘南藤沢キャンパス(SFC)			
1997	中央教育審議会第二次答申(6月)			
1999	国立3大学(東北、筑波、九州)にアドミッションセンター			
2000	70余大学が実施(AO入試元年)			
2013	国立	47大学(全82大学)	57%	137学部
	公立	23大学(全81大学)	28%	35学部
	私立	466大学(全577大学)	81%	1154学部
	合計	536大学(全740大学)	72%	1326学部

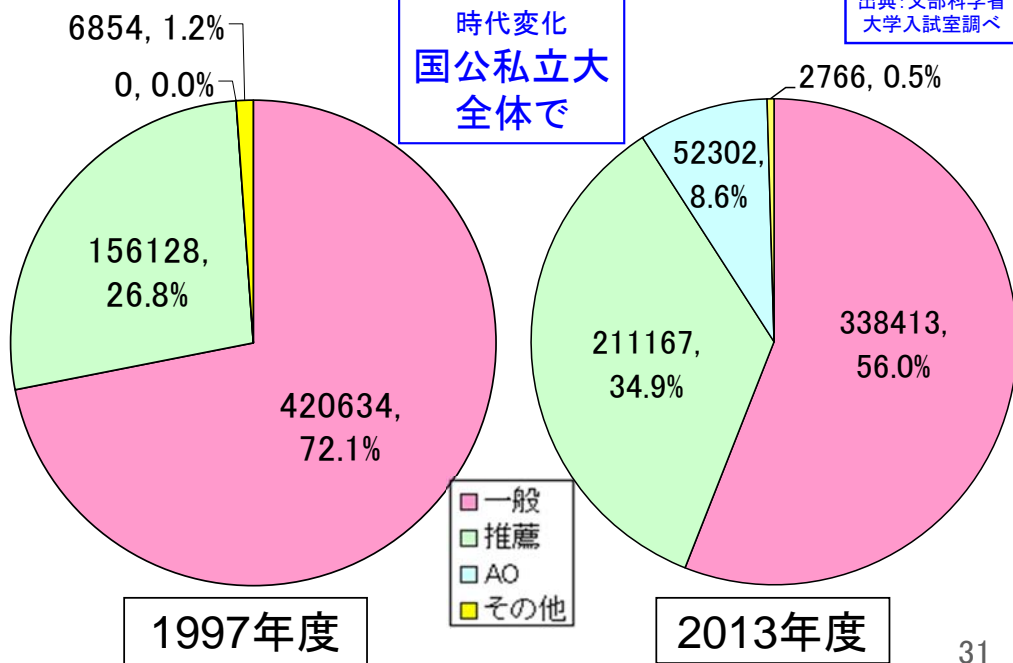
AO入試: 国立大と私立大

- ◆ 九大の場合: 定員 195名(7.6%)
- ◆ 設置者に因って明らかに異なる
 - ◆ 割合 ==> 次ページ
 - ◆ 試験方法
 - ◆ 導入目的も?
- ◆ 国立大: 「学力不問」ではない
学力も重要な「評価対象」の一つ

選抜区分別入学者数の割合

出典: 文部科学省
大学入試室調べ

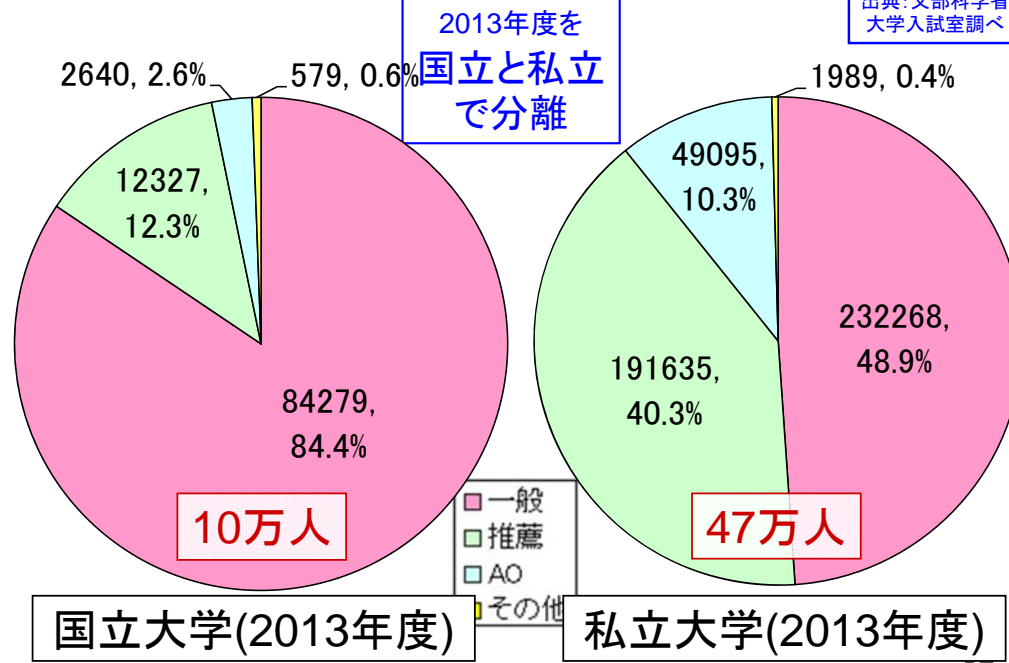
時代変化
国公立大
全体で



選抜区分別入学者数の割合

出典: 文部科学省
大学入試室調べ

2013年度を
国立と私立
で分離



10万人

47万人

日本のAO入試

- ◆ 国公立大学と私立大学とで全く異なると考えてよい
- ◆ アメリカのAO入試とも異なる
 - ◆ 主に事務員(Officer、not 教員)が関与
 - ◆ この中にもいくつかのタイプがあるのかもしれないが
- ◆ AO入試: 同じ名称だが、3つとも違ったものである
 - ◆ 「日本の国公立大学」のAO入試
 - ◆ 「日本の私立大学」のAO入試
 - ◆ 「アメリカ」のAO入試
- ◆ それぞれは区別して議論すべき: 国公立、私立、米
 - ◆ 区別しないと非生産的な議論にしかない
 - ◆ 「学科試験を課していないから……」はダメ
 - ◆ 「AO入学の学生は……」はダメ

33

AO入試の利点と欠点

- ◆ 利点
 - ◆ ミスマッチが少ない
 - 両者の理解の下、入学
 - 大学の理解、満足度
 - ◆ 「カナリア効果」: 他の学生への波及効果
 - ◆ 学力に明確な差はない: 前期、後期、AO
 - 渡辺・福島(2008)、「公表データからみるAO入学者の評価」、大学入試研究ジャーナル、No.18。
 - ◆ 学部教員に高校生を見せる
- ◆ 欠点
 - ◆ 手間がかかる : [優秀な学生が確保できる]
 - ◆ 高校側からは対策が立て難い : [そうあるべき!]

34

一般的に国立大学の

AO入試の普及が進まない理由

- ◆ 手間がかかる
 - ◆ 準備
 - ◆ 要員
 - ◆ 学力担保の確認作業の難しさ
- ◆ 推薦入試のノウハウがあり、期待する学生が確保できている
- ◆ 新しい方法への畏怖の念
- ◆ ...

35

九州大学では

AO入試 基礎学力 + α

2000年度から、東北大・筑波大と共に国立大初のAO入試としてスタート

- ◆ 一芸・一能入試ではない
- ◆ 学校長の推薦がいらぬ自己出願
- ◆ 認知領域と情意領域を総合的に評価
- ◆ 入学後の修学のため、基礎的学力はしっかり見る
- ◆ 学部のアドミッションポリシーに応じて異なる

情意領域 : 意欲や関心

適性 学習意欲 責任感
誠実性 協調性

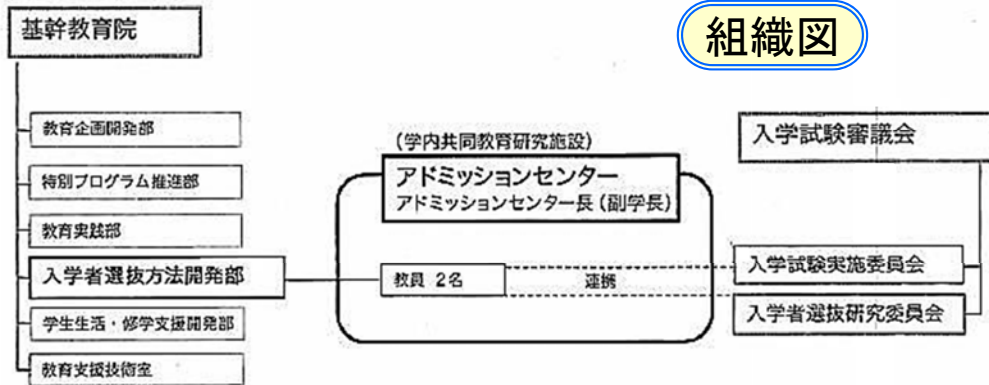
総合評価

認知領域 : 基礎的な学力

問題発見能力
論理的思考力
表現力 理解力 応用力

36

九州大学のアドミッションセンター(AC)



- ◆ 教員 2名: 統計学、教育社会学
- ◆ 広報、追跡調査、実施(AO)、助言、.....
- ◆ 職員 3名(入試第三係) in 入試課(12名)
- ◆ AO入試実施委員会のマネジメント

九州大学 AO入試の変遷

セ試	学部等	~1999	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	
課さない	21世紀プログラム		×	★	18	21							26							
	教育										★				10					
	法																			
	薬	'87から推薦			40					30			終了							
課す	創薬科学																			
	臨床薬学	'95から推薦			16						10		6		終了					
	法																		10	
	物理								★				10							
	化学	'86から推薦											15							
	地球惑星	'87から推薦									10								8	
	数学	'88から推薦				10		9											8	
	生物	'93から推薦							7										5	
	医	保健(3専攻)	医短で'87から推薦							17										21
	歯		'99から推薦							10										8
	芸工	環境設計											10							8
		工業設計												5						15
		画像設計												5						18
		音響設計																		5
芸術情報設計																			8	
農		'99推薦																	20	

*セル内の数字は募集人員

募集区分	3	5	6	11	13	13	16	16	19	20	19	19	19	17	17	18	18
総募集人員	76	104	114	156	170	170	179	179	223	237	201	197	197	185	185	195	195
総志願者数	469	467	496	594	523	721	696	768	834	786	825	677	728	763	684	689	
総倍率	6.2	4.5	4.4	3.8	3.1	4.2	3.9	4.3	3.7	3.3	4.1	3.4	3.7	4.1	3.7	3.5	

多くが推薦からの移行 (現在、推薦入試は実施していない)

国立大学初 (他に東北・筑波)

※法学部はセンター試験を課すAOとして15年に再登場

九州大学 AO入試の選抜方法

セ試	学部等	1次選抜	2次選抜	
課さない	21世紀プログラム	書類審査	講義・レポート/討論, 小論文, 面接	
	教育	小論文	プレゼンテーション, 面接	
	法	(小論文)	(口頭試問) 09年終了	
	薬	(書類審査)	(小論文, 面接) 12年終了	
課す	臨床薬学	(書類審査)	(小論文, 面接) 12年終了	
	法	書類審査	英語学力試験, 面接	
	物理		課題探求試験, 面接	
	化学		面接	
	地球惑星		課題探求試験, 面接	
	数学		課題探求試験, 面接	
	生物		面接	
	医		保健(3専攻)	小論文, 面接
	歯		小論文, 面接	
	芸工		環境設計	面接, 実技
			工業設計	面接, 実技
			画像設計	実技
			音響設計	小論文, 実技を含む面接
			芸術情報設計	小論文, 実技
農	小論文, 面接			

センター試験成績

九州大学 AO入試の選抜方法

◆ 21の募集区分がある中で(終了も含む)

- ◆ 書類審査(19)
 - ◆ 面接(18)
 - ◆ 小論文(12)
 - ◆ 実技(4)
 - ◆ 課題探求試験(3)
 - ◆ 講義・レポート(1)
 - ◆ 討論(1)
 - ◆ プレゼンテーション(1)
 - ◆ 口頭試問(1)
 - ◆ 英語学力試験(1)
- (括弧内は出現頻度)

◆ これらの組み合わせ: 選抜単位によって

◆ それぞれで「手の込んだ選抜方法」を取捨選択

国立大学アドミッションセンター連絡会議

◆24大学が加盟(2014年5月時点)

- ◆ 北海道大学
- ◆ 旭川医科大学
- ◆ 岩手大学
- ◆ 東北大学
- ◆ 山形大学
- ◆ 茨城大学
- ◆ 筑波大学
- ◆ 横浜国立大学
- ◆ 福井大学
- ◆ 富山大学
- ◆ 静岡大学
- ◆ 京都工芸繊維大学
- ◆ 鳥取大学
- ◆ 岡山大学
- ◆ 広島大学
- ◆ 山口大学
- ◆ 香川大学
- ◆ 愛媛大学
- ◆ 高知大学
- ◆ 九州大学
- ◆ 佐賀大学
- ◆ 長崎大学
- ◆ 鹿屋体育大学
- ◆ 琉球大学
- ◆ 電気通信大学(*)
(オブザーバー参加)

41

国立大学アドミッションセンター連絡会議

- ◆ H11(1999) 3大学でアドミッションセンターが設立
- ◆ H15(2003) 13大学で連絡会議を設立
- ◆ H25(2013) 24大学が加盟
- ◆ 学内組織名称
 - ◆ アドミッションセンター
 - ◆ アドミッション・オフィス
 - ◆ 入学センター
 - ◆ 入試センター
 - ◆ 大学教育総合センター
 - ◆ 全学入試センター
 - ◆ 総合教育センター
 - ◆ エンロールメント・マネジメント部
- ◆ 位置付け・組織図も大学によって異なる
 - ◆【参考】10周年記念誌

42

アドミッションセンターの役割

- ◆ 大学によっていろいろ
 - ◆ 広報: 進学説明会、高校訪問、来訪者対応、.....
 - ◆ 入試実施
 - ◆ 調査・研究
 - ◆ 選抜方法の設計、開発、助言
 - ◆ IR、学生情報全体の管理・分析
 - ◆ 高大連携事業
 - ◆
- ◆ 対象: AOのみ / 全学部入試 / 大学院入試

43

スタッフ

- ◆ 構成員
 - ◆ 教員: 入試研究者(稀)、他の分野の研究者、元受験産業社員、元高校教員、.....
 - ◆ 職員: 一般事務と異なる部分も
- ◆ 人材育成の難しさ
 - ◆ 供給元に定番がない
 - 統計学、心理学、社会学、教育学、公衆衛生学、.....
 - ◆ 入試業務という秘匿性、閉鎖性、不連続性
 - ◆ 大学教員の理解の度合い
 - ◆ 若手が入り込み難い、後継者育成

44

アドミッションセンターとは?

- ◆ひとくりに「AC」と言うけれど
 - ◆業務内容もそれぞれ
 - ◆構成員もそれぞれ
 - ◆学内の連携もそれぞれ
 - 【例】九州大学では、データのハンドリングは別部隊(情報基盤センター)
- ◆さて、皆さんのところは?
 - ◆任務、陣容、学内の位置付け、統括者、.....

45

まとめ(1/2)

- ◆学部横断型教育: 21世紀プログラム
 - ◆「専門性の高いジェネラリスト」
 - ◆総合大学の利点を活かした教育
 - 学内の協力のもとに運営
 - ◆学内外からの理解を得ることに腐心
 - ◆アクティブな学生の効用: 多様な学生の一つとして
 - ◆仕組みの構築・運営には工夫
- ◆手の込んだ入試: AO型入試
 - ◆大学教育の一端を体験: 受験対策は困難だろう
 - 聞く、読む、考える、発する、まとめる
 - ◆非常に手間がかかる → ◆“良い”学生の獲得
 - 準備、委員の選定、確保 ◆理念に沿った学生
 - 評価方法、公平性、..... ◆改良を続けながら継続

46

まとめ(2/2)

- ◆AO入試
 - ◆1次と2次の相関: 低いからと言って悪いことではない
 - “優秀な”受験生の取りこぼしは1次選抜において是非とも避けなければならない
 - ◆“AO入試”という呼称と、その理解のされ方
- ◆アドミッションセンター
 - ◆大学によって全く性格は異なる
 - ◆自大学の特徴・方向性を踏まえて設立・活動
 - ◆陣容がキーになるのではないか
- ◆理念に合致する学生の確保
- ◆高大連携のあり方は?

47



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011

知の世紀を拓く

中教審高大接続特別部会(20分)
05/24/13 @文科省(東京)

【参考】

九州大学21世紀プログラムの紹介 ～選抜方法を中心に～

- 中央教育審議会 高大接続特別部会 (第7回), 三田共用会議所(東京), 2013年5月24日。
- 「高大接続特別部会△第7回△議事録」で検索すると、「第7回」のところに議事録と配布資料へのリンクあり(11月28日時点では)
- www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo12/gijiroku/1337556.htm